

「道徳」学習指導案

6 3 県立中央高等学校（全日制）

日 時	平成20年9月25日（木）2校時	ゲスト ティーチャー 指導者	福祉施設職員 山 川 卓 良
クラス名	1年1組		
主 題 名	共 生	内容項目	2 - (2)
ね ら い	・障害者の立場を考えられる生徒を育む		
資 料 名	ゲストティーチャーの話「健常者と障害者が共に暮らす社会」		
主題設定 の理由	本校の1年生の中にも利己的で他の人達の気持ちを考えずに行動をしてしまう生徒がいる。また、障害者の状況や気持ちを考える機会は生徒によって差はあるものの少ないと思われる。そこで障害者の立場を考えて自らの行動を振り返らせたいと考え、主題を設定した。		
展 開			
	学習活動(発問と予想される生徒の心の動き)	指導上の留意点	
導 入	ゲストティーチャーの紹介を聞く	・福祉施設の先生から障害者と健常者との間で起こった話を聞くことを伝えた後にゲストティーチャーを紹介する。	
展 開	<p>ゲストティーチャーの話を書く。</p> <p>ゲストティーチャーの話を聞いての感想を発表する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>横断歩道を渡ろうとしていると思われる視覚障害者がいる。みんなはどうしますか。</p> </div> <p>・それぞれの感じ方で演技をする。 障害者と共に生活する社会で私たちが心掛けることは何だろうか。</p> <p>・障害者の立場を考えて行動することも大切である 授業の感想を書く。</p>	<p>・健常者の善意での行為が障害者を困らせた話などをゲストティーチャーから紹介してもらおう。</p> <p>・感想は時間のある限り、できるだけ大勢の生徒に尋ねたい。</p> <p>・生徒の発言の内容によって次の発問をする。</p> <p>どうして、障害者の通行を妨げたりする行為をしてしまうのだろう 障害者と健常者は共に暮らせないのだろうか。</p> <p>・発問に対して、考える時間を設けた後に、ロールプレイング形式で役割演技を生徒にしてもらう。</p> <p>・演技に対して、他の生徒の感想も聞く</p> <p>・発言が少ないときは「障害者の立場を考えて行動すると言葉では言っているが、それがなかなかできない理由はなにか」といった揺さぶりを掛けたい。</p>	
終 末	ゲストティーチャーへのお礼	・話をして下さったゲストティーチャーにお礼の拍手をして終末とする。	
評 価	・ゲストティーチャーの話を自分のこととして受け止め、どのような行動をしたらよいかについて考えられたか。		
備 考	準備物 プリント		

道徳プリント 「共生」

組 番 氏名

1 ゲストティーチャーの話聞いた感想を書いて下さい。

Q

Q 授業の感想を書いて下さい。